



高齢者スマホ相談ボランティア



活動内容

豊島区区民ひろば長崎にて、高齢者を対象としたスマホ操作相談のボランティア活動を実施した。本企画は、2024年度に学生のアイデアを元に区民ひろば長崎の所長との協議を経て実現した。

写真の保存方法や送信の仕方、LINE、地図アプリ等の使い方を学生が1対1で教え、地域の方々のデジタル・デバイド(情報通信技術へのアクセスや利用能力の差によって生じる格差)の解消に貢献した。

活動実績・成果

【2025年度活動実績】

2025年10月4日(土)・12月6日(土)実施

健康メディカル学部 作業療法学科の1年生と3年生合わせて17名が参加。

学生たちは日常的に交流する機会の少ない世代と交流を通し、世代間でスマホへの認識には差があり、高齢者の中には「難しい」「怖い」と感じている方もいることが分かった。

また、相手の立場に立ち、丁寧に説明する難しさや、高齢者の「孫と連絡を取りたい」などの思いに寄り添った対応について深く考える機会が得られた。

事業連携先

豊島区 区民ひろば長崎

関連リンク: <https://www.city.toshima.lg.jp/090/kurashi/hiroba/shisetsu/007034.html>